

職場環境等要件への取り組みについて

社会福祉法人いぶき福祉会

いぶきホーム

	職場環境等要件項目	当法人の取り組み
入職促進にむけた取組	②事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度	面接時に内容を説明し事前研修を実施している。体験勤務を設けている。
	③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用実績でも可）	資格不要、初心者でも受入れ、採用をしている。
	④職場体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力の向上の取組の実施	要望があれば受入れている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤働きながら国家資格等の取得を目指すものに対する研修受講支援やより専門性の高い支援技術を習得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等	研修希望があれば、積極的に参加できるよう勤務の調整をしている。強度行動障害の研修、国家資格取得については、全面的にサポートをしている。
	⑦エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等の導入	新入職者には、2～3 カ月サポートにつく体制をとっている。
	⑧上位者・担当者によるキャリア面接など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の確保	面談の機会を確保している。
両立支援・多様な働き方の推進	⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立をめざすための休業制度等の充実、事業所内託児施設の設備	育児、介護休業規程を策定している。
	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	勤務の希望に応じたシフト作成をしている。
	⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定め、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声掛け等に取り組んでいる	年度内で全日取得するよう配慮している。
	⑫有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消に取り組んでいる	記録、引継ぎを行っている。
	⑬障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮	障害特性に応じサポート体制を行っている。
腰痛を含む心身の健康管理	⑯短時間勤務労働者等も受信可能な健康診断、ストレスチェックや従事者のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	全職員に年 1 回の健康診断を実施（令和 8 年度から、対象者は年 2 回実施予定）
	⑰事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	マニュアルを策定し、全員に書面にて配布している。

生産性向上	⑱現場課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	月に一回、リーダー会議を実施している。
	⑲5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている。	毎日、清掃を実施している。
	⑳業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	記録の簡素化を実施している。
やりがい・働きがいの作成	㉕ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	毎日、引継ぎ時には書面だけでなく必ず顔を合わせてミーティングを実施している。
	㉖地域社会への参加・包容（インクルージョン）の推進のための、モチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や重任との交流の実施	地域の方も参加してもらえるイベントを開催している。
	㉗利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	定期的な研修を実施している。
	㉘支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	連絡帳を通じ日々の様子を伝えている。